



































SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

		作成日：令和 4年 10月 21日		企業・団体名：東京海上日動火災保険株式会社																		
カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■「東京海上日動 人権啓発に係わる基本方針」を2004年に策定。</li> <li>■年1回東京海上グループ「人権標語」を募集、入賞作品をポスターで全国に配布、各支店に掲示</li> <li>■年1回人権啓発研修、人権啓発e-Learning研修を実施</li> </ul>				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ハラスメント防止規程を制定し周知</li> <li>■ハラスメント防止のポスターを作成し職場に掲示</li> <li>■ハラスメント等の相談窓口を設置</li> <li>■中小企業支援の視点で外部に相談窓口を設置を支援するサービスの提供</li> </ul>					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■年間2回の5日間連続休暇制度</li> <li>■勤務時間や休憩時間を弾力的に活用できる制度など仕事と家庭の両立しやすい環境づくり</li> <li>■男性育休の推進</li> </ul>								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■年1回人権啓発研修、人権啓発e-Learning研修を実施</li> <li>■人権に関するホットライン設置</li> </ul>				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■新任社員を対象とした安全衛生教育の実施</li> <li>■社有車の利用について安全運転対策の取り組み(安全運転研修、上司の同乗指導(新入社員必須)、日常の社有車、安全運転管理)を実施</li> </ul>			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■各支店に産業医・看護師を配置</li> <li>■メンタルヘルス社内相談窓口を設置</li> <li>■メンタルケアホットラインアシストサービスが付保できる保険商品を提供</li> <li>■年に1回ストレスチェックを実施</li> </ul>			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ダイバーシティを進めるためのポスターの作成と職場への掲示</li> <li>■ママンター制度</li> <li>■東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーとして、大会ボランティアやブラインドサッカーオンライン体験等のバラスポーツ応援企画を実施</li> </ul>					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、2年目研修、3年目研修等の初期研修を実施。</li> <li>■社内研修制度(キャリアビジョン研修、人材育成研修)等の実施</li> <li>■学びのカフェテリア(オンライン研修)を実施</li> </ul>				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■働き方改革関連法などに対応し、社員(正社員・スタッフ社員等)の公正な待遇の確保</li> </ul>					5.5			8.5	10.2 10.3								
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■協会けんぽと連携して健康経営に関するセミナーを開催</li> <li>■健康経営支援に向けて社員の支援能力向上のためのセミナーの実施</li> <li>■健康経営支援(高知支店は2020年度に60社を支援)</li> <li>■健康経営銘柄に7年連続認定</li> </ul>			3					8									
11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■全社員へノートPC・会社スマホ配布</li> <li>■地域の感染状況に合わせて出社割合を設定(在宅勤務を実施)</li> <li>■Web会議システムを活用した社内外の会議等を実施</li> <li>■マスクの着用・換気の実施と空気清浄機の導入</li> </ul>			3					8	9.1	11	12							
12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■代理店を含めた業務手続のデジタル化、WEB証券・WEB約款の推進</li> <li>■WEB会議システム・コミュニケーションツール等を全社員向けに導入</li> <li>■インターネットFAXの導入</li> <li>■ドライブレコーダーが事故時に自動発報するシステムなどデジタル技術を活用したサービスの開発</li> </ul>								8	9.1	11	12							
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境理念・環境方針の策定とこれに関するポスターの作成・掲示</li> <li>■支店でのごみの分別及びごみ削減の取組み</li> <li>■DAP(ドライブレコーダー付自動車保険)推進により、事故削減に取組み、廃棄物発生リスクを削減</li> </ul>										11.6	12.4	14.1					
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		<ul style="list-style-type: none"> <li>■太陽光・地熱・洋上風力発電事業者向け専用の商品・サービスの提供</li> <li>■「みどりのアシスト」環境目標にもとづいた、電力使用量の対前年度比1%削減およびガソリン使用量の対前年度比1%削減への取組み</li> <li>■南海トラフへの備えを兼ねて、電気・ガソリンのハイブリッド車を装備</li> </ul>							7.3				13						



カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
製品・サービス	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	●		■ 代理店体制整備の徹底（共通システムによる情報連携・管理） ■ グループ会社連携による情報管理・コンプライアンス研修の共通化						5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		■ 提供する商品・サービスに関する具体的な品質基準を「安心品質」として定め、品質向上と価値向上に代理店とともに取り組んでいる ■ 上記について自社独自の「お客様の声システム」を活用			3.9										12.4						
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		■ 提供する商品・サービスに関する具体的な品質基準を「安心品質」として定め、品質向上と価値向上に代理店とともに取り組んでいる ■ 上記について自社独自の「お客様の声システム」を活用											9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		■ WEB証券、WEB約款 ■ 高知県リサイクル製品の活用 ■ 環境に配慮した取り組みを支援する商品の開発							6							12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している	●		■ 高知県・協働の森づくり事業「東京海上日動 未来への森」を年1回実施 ■ 東京海上日動西落合研修所新築工事の外装にCLTを活用 ■ 国産木材を大量に用いた「木の本店ビル」に建て替え(2022年解体着工・2028年竣工予定)							6.1 6.6	7						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	●		■ 社会課題の解決に向けた、代理店さんとの連携による商品・サービス提供 (主に「BCP策定支援」「健康経営認定支援」「防災教育支援」「各種リスクに対応する商品の提供」「インバウンドビジネス支援」「企業海外展開支援」等)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		■ 地方創生ブックレットを作成し市町村や企業への活動の紹介 ■ 地域の経済団体・金融機関等との連携した地域貢献の取り組みの実施 ■ インバウンド支援、海外展開支援、健康経営支援、BCP策定支援				4						9		11	12		14	15		17	
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	●		■ 年度10日間を限度とするボランティア休暇制度 ■ マングローブ植林ツアー、みどりの授業、ぼうさい授業、こども環境大賞審査、スペシャルオリンピックス(SO)大会、全国盲ろう者協会全国大会、高知間伐ツアー、東日本大震災に関連するボランティア活動を実施				4								11			14	15		17	
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている	●		■ 高知県の素材を活用した製品の販売会を本店（東京都）で実施 ■ 高知県・協働の森づくり事業「東京海上日動 未来への森」を実施 ■ CLTの積極的な導入の促進									8	9			11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		■ 全社員を対象に年一度業務品質研修を実施 ■ 各本店にコンプライアンスリーダーを配置 ■ 代理店のコンプライアンス向上に向けた支援（自己点検・業務品質点検・コンプライアンスe-learning等）を実施																		16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		■ 経営理念をHPで公表 ■ トップメッセージを年初に全社員に向けて放送している。 ■ 内部監査を定期的の実施している										8	9							17	
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		■ 企業方針として(1)内部統制方針 (2)コンプライアンス 等を定めHPで公表するとともに様々な機会や研修等で社員に徹底している ■ サステナビリティ室を配置し、CSR活動等の発信をしている ■ サステナビリティ研修を全社員が受講している																		16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		■ 「お客様の声」を起点とした業務改善の取り組みをシステム化 ■ ディスクロージャー誌「統合レポート2022」の発行																		16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	●		■ 法令遵守の方針、違反が疑われる事例への対応の手順などの体制を整備 ■ 匿名性が保たれる内部通報制度を整備 ■ 各本店にコンプライアンスリーダーの配置と研修の実施 ■ 代理店に対するコンプライアンス対応の指導の実施																			16
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している	●		■ 各本店にコンプライアンスリーダーの配置と研修の実施 ■ リスクマネジメントに関する様々な研修等の実施 ■ ニューリスクに対応するための商品の開発																			16
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	●		■ CSRを取りまとめた東京海上グループサステナビリティ憲章をHPで公表 ■ 「東京海上グループサステナビリティ CEO賞」を実施し、入賞取組はGSN、グループ報、Tokio Marine Journal等を通じて社内外に情宣																			16
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型コロナウイルスなどに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる	●		■ 高知県・商工会議所等と連携し県内事業者のBCP策定支援を実施 ■ 社員のBCP策定支援能力を高めるための研修等の実施 ■ 防災、減災、レジリエンスの向上につながる保険商品の提供											9		11		13 13.1				16

